

千葉県における廃棄物処理等の現状

表 1 一般廃棄物処理の現状

	H30 実績 基準	R2 実績	R3 実績	R4 速報値	R7 目標値
排出量 (万 t)	206	206	203	200	183以下
		(-3)	(-3)	(-3)	
一人1日当たりの 家庭系ごみ排出量 (g)	507	532	514	501	440以下
		(+13)	(-18)	(-13)	
出口側の循環利用率 (%)	22.4	22.0	22.7	22.6	30以上
		-	-	-	
最終処分量 (万 t)	14.3	14.0	12.2	11.6	12以下
		(-0.3)	(-1.8)	(-0.6)	

※各年度実績欄下段の（）内は、前年度比の数値である。

表 2 産業廃棄物処理の現状

	H30 実績 基準	R2 実績	R3 実績	R4 速報値	R7 目標値
排出量 (万 t)	1,752	1,816	2,072	1,953	1,690以下
		(-48)	(+256)	(-119)	
出口側の循環利用率 (%)	49.7	-	49.7	47.7	52以上
		-	-	-	
最終処分量 (万 t)	29.4	28.7	34.2	33.5	28以下
		(+3.2)	(+5.5)	(-0.7)	

※各年度実績欄下段の（）内は、前年度比の数値である。

※第10次千葉県廃棄物処理計画からは、従前の「再生利用率」に代えて、「出口側の循環利用率」を新たに設定した。

※出口側の循環利用率 = (再生利用量 + 金属くず、ガラ陶、鉱さい、がれき類の減量化量 - 動物のふん尿の直接再生利用量)

/ 排出量

■一般廃棄物関係

表 1 - 1 排出量等の推移

	H30 基準	R1	R2	R3	R4 速報値	R7 目標値
人口（千人）*1	6,308	6,318	6,320	6,315	6,313	—
排出量（千t）	2,064	2,092	2,062	2,028	1,997	1,830
1人1日当たりの 家庭系ごみ排出量（g）	507	519	532	514	501	440
再生利用量（千t）	464	448	453	462	452	—
出口側の循環利用率（%）*2	22.4	21.3	22.0	22.7	22.6	30
最終処分量（千t）	143	141	140	122	116	120
1人1日当たりの 最終処分量（g）	63	61	61	53	50	—

*1 人口は、各年10月1日時点

*2 R2年以前は再生利用率。「出口側の循環利用率」の計算方法は、再生利用率と同様。

図 1 - 1 ごみの排出量と人口の推移

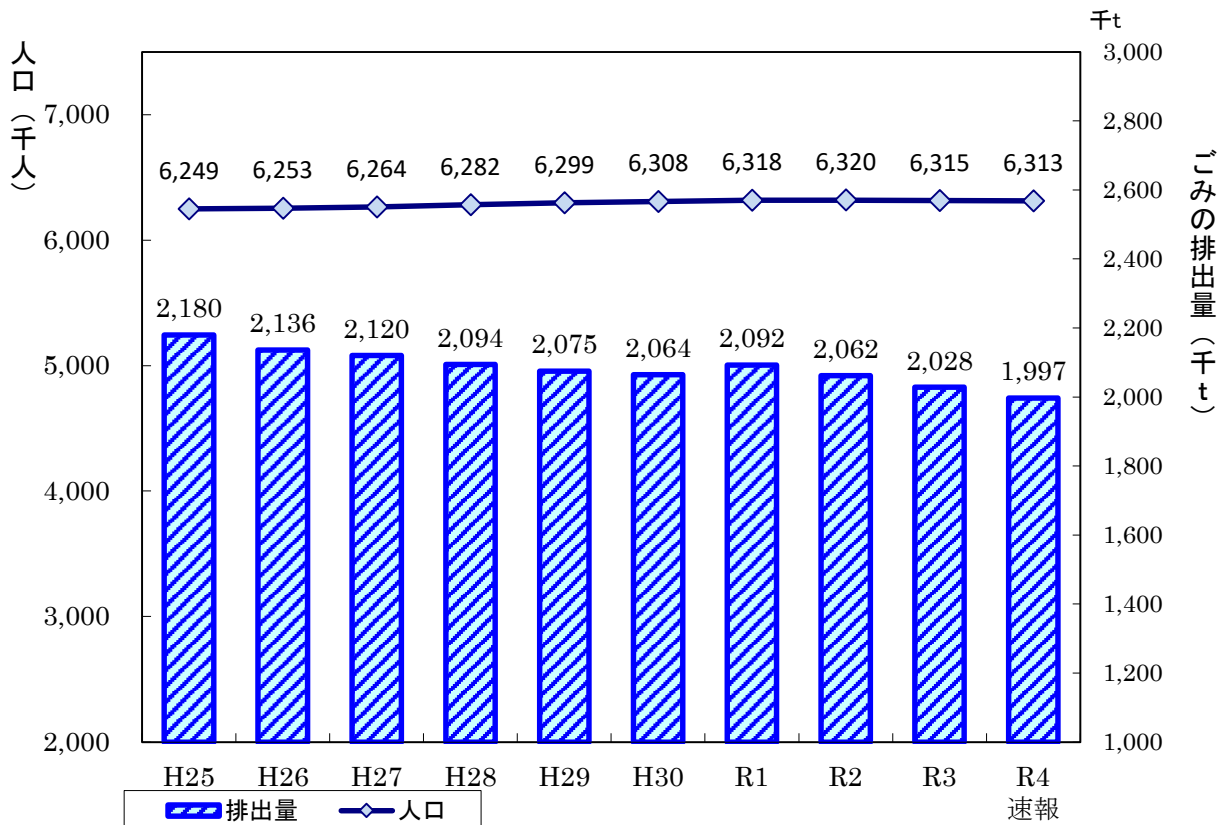


図1-2 1人1日当たり生活系ごみと事業系ごみ排出量の推移

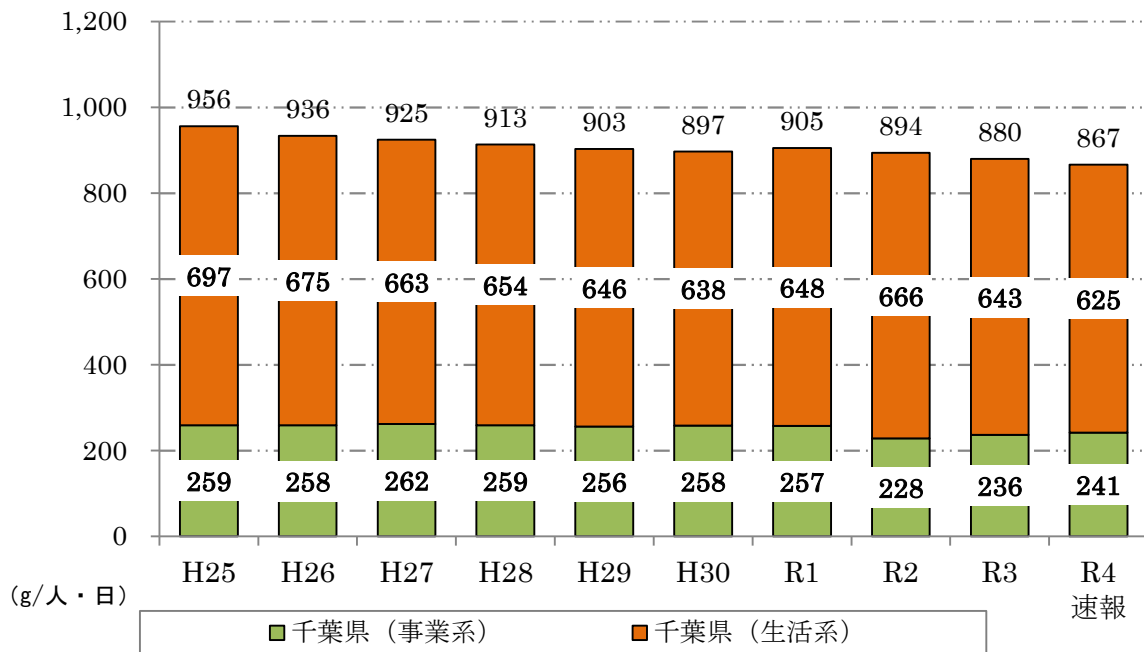
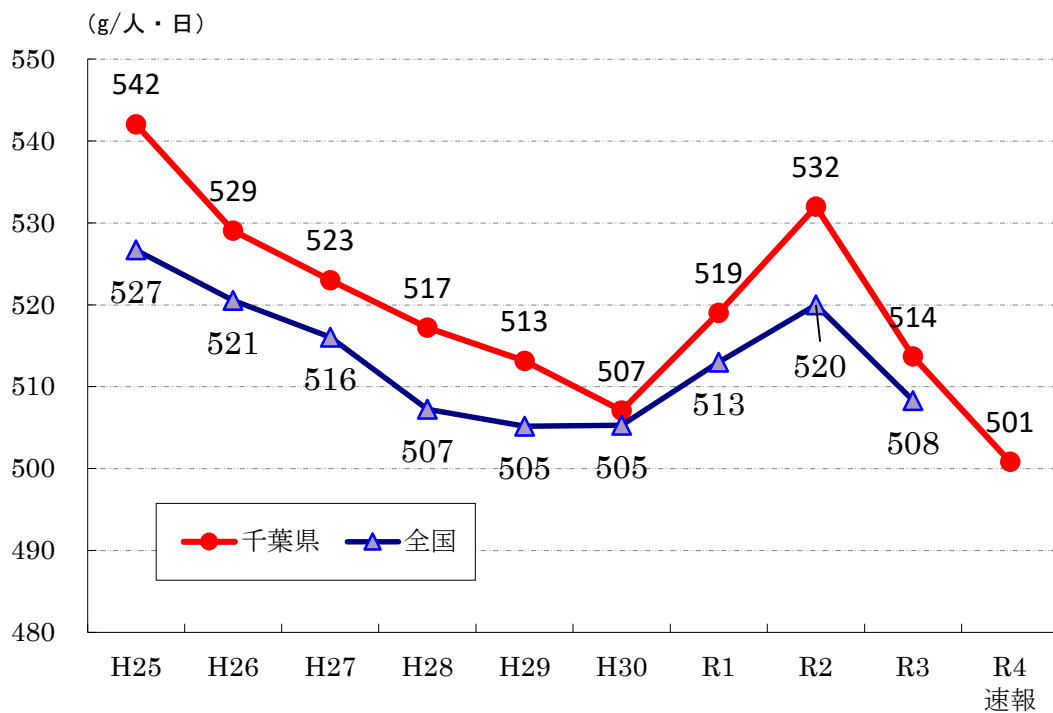


図1-3 1人1日当たりの家庭系ごみ排出量の推移（全国との比較）



※家庭系ごみとは、生活系ごみから資源ごみを除いたもの

図1-4 ごみ処理量の推移

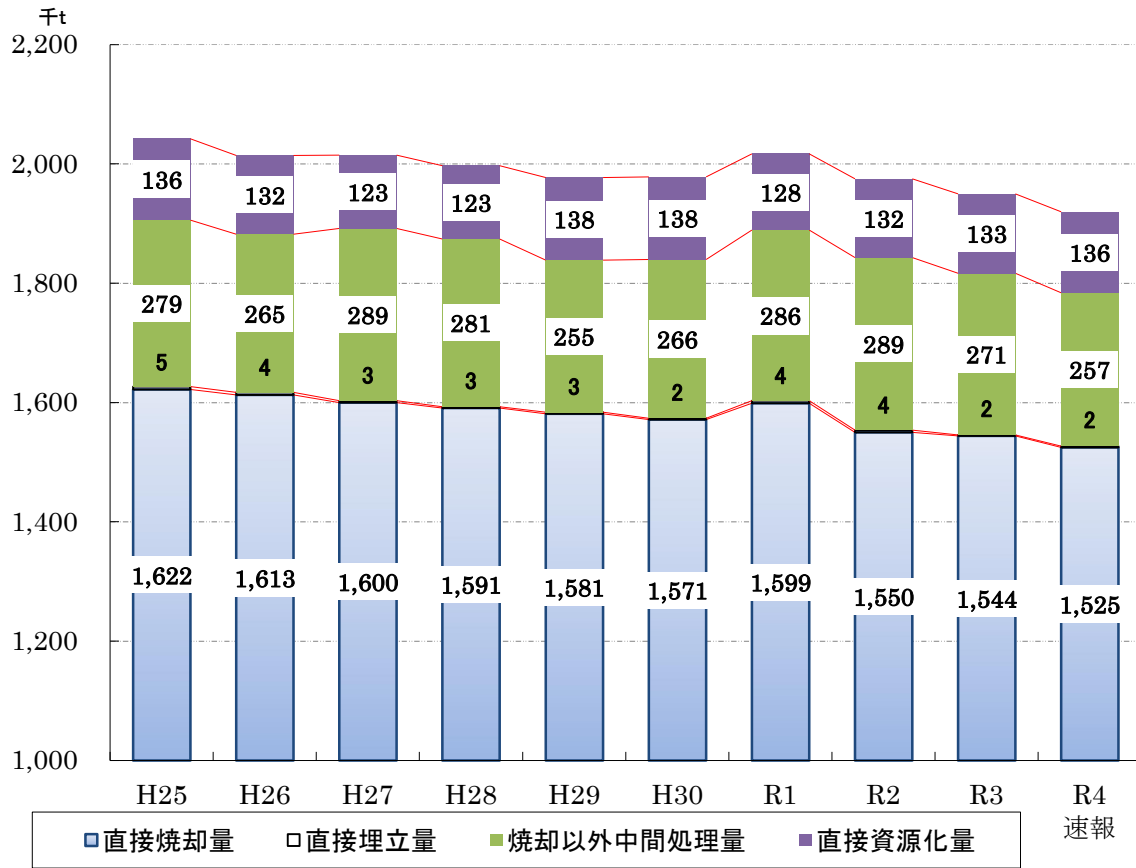


図1-5 再生利用量の推移

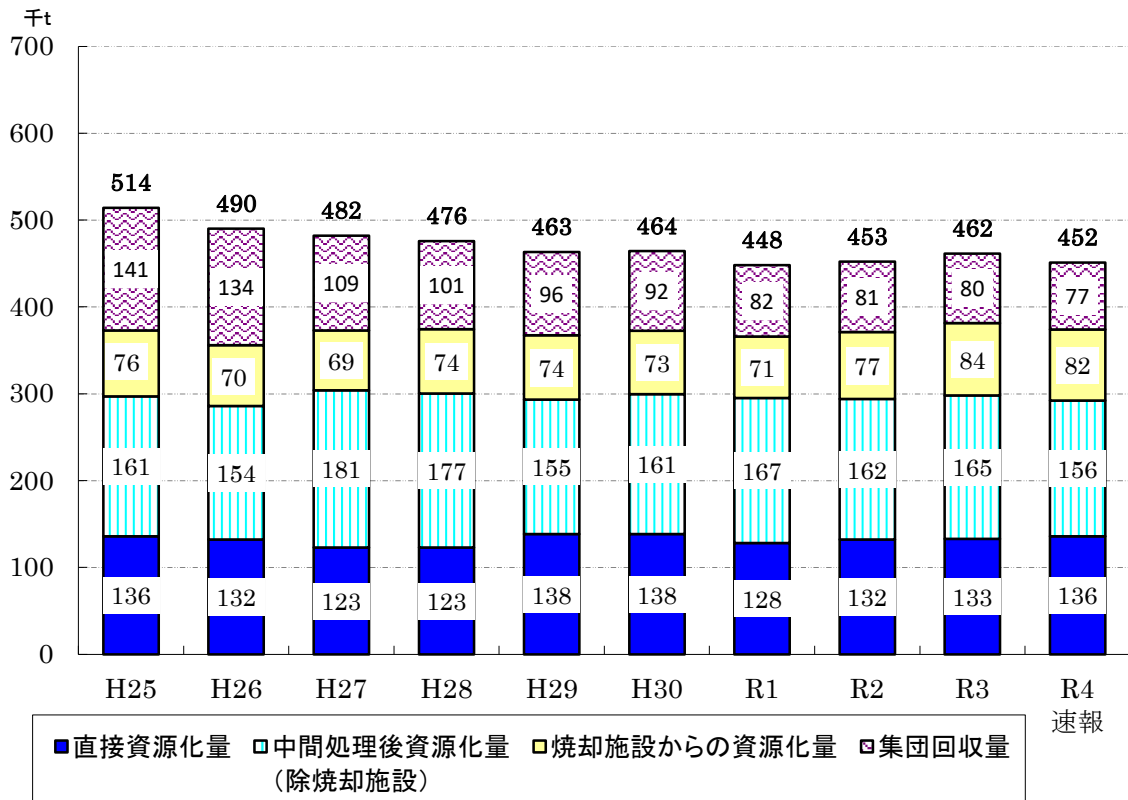
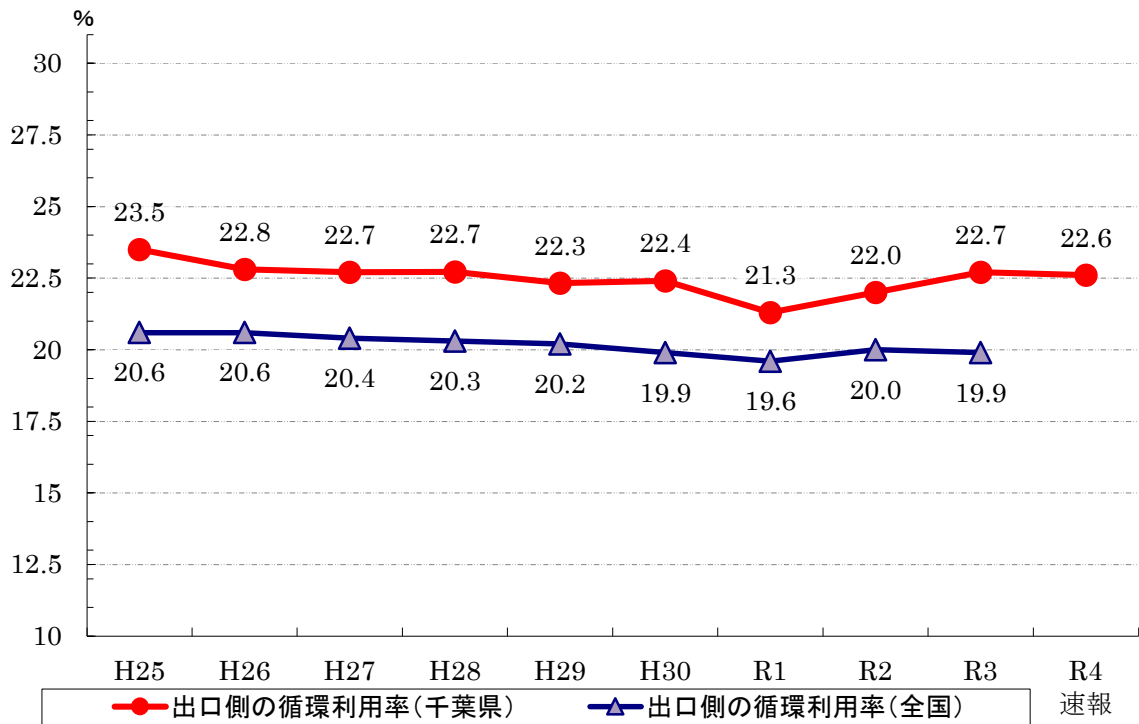


図 1 - 6 出口側の循環利用率の推移



※ R2 年度以前は再生利用率。「出口側の循環利用率」の計算方法は、再生利用率と同様。

図 1 - 7 最終処分の状況

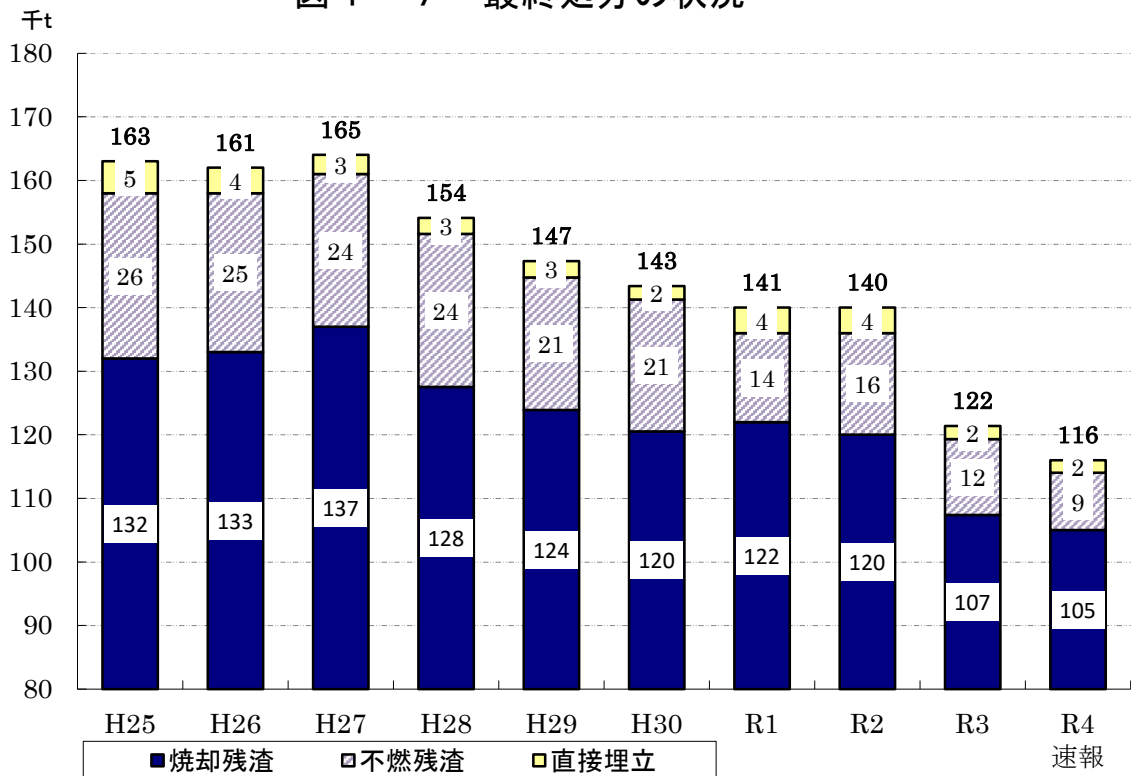
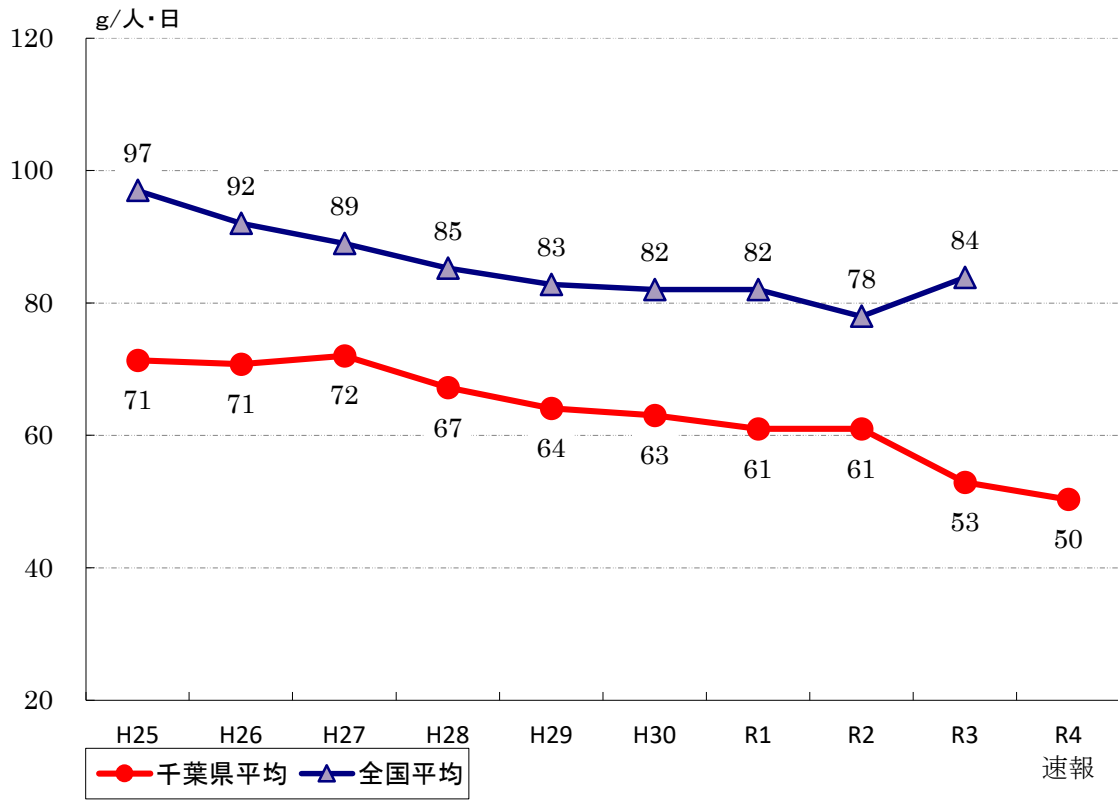


図 1 - 8 1人1日当たりの最終処分量の推移



■産業廃棄物関係

表 2-1 発生量と処理量の推移 (単位：千トン)

	H30 基準	R1	R2	R3	R4 速報値	R7 目標値
発 生 量	21,294	21,212	20,682	24,002	22,292	—
有 償 売 却 量	3,773	2,569	2,524	3,284	2,762	—
排 出 量	17,521	18,643	18,158	20,718	19,530	16,900
減 量 化 量	8,596	9,679	9,615	10,099	9,945	—
減 量 化 率	49.1%	51.9%	53.0%	48.7%	50.9%	—
再 生 利 用 量	8,621	8,709	8,255	—	—	—
再 生 利 用 率	49.2%	46.7%	45.5%	—	—	—
出口側の循環利用量	8,760	—	—	10,305	9,319	52%
出口側の循環利用率	49.7%	—	—	49.7%	47.7%	—
最 終 処 分 量	294	255	287	342	335	280
最 終 処 分 率	1.7%	1.4%	1.6%	1.7%	1.7%	—

(注 1) 排出量＝発生量－有償売却量

(注 2) 表中の%表示は、当該年度の排出量に対する割合を示す。

(注 3) 第 10 次千葉県廃棄物処理計画からは、従前の「再生利用率」に代えて、「出口側の循環利用率」を新たに設定した。

(注 4) 出口側の循環利用率＝(再生利用量+金属くず、ガラ陶、鉱さい、がれき類の減量化量－動物のふん尿の直接再生利用量) / 排出量

図 2-1 排出量の推移

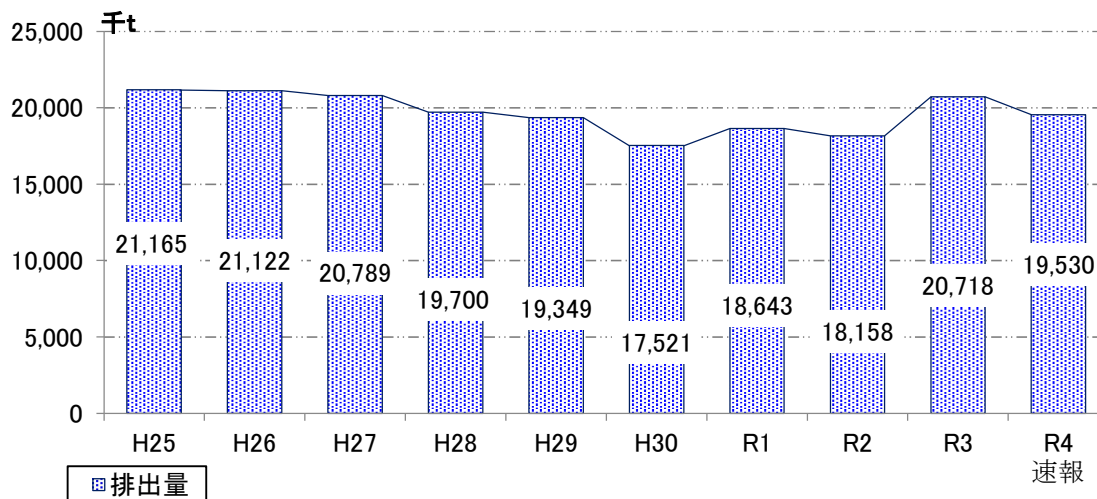


図 2 - 2 再生利用量、減量化量、最終処分量の推移

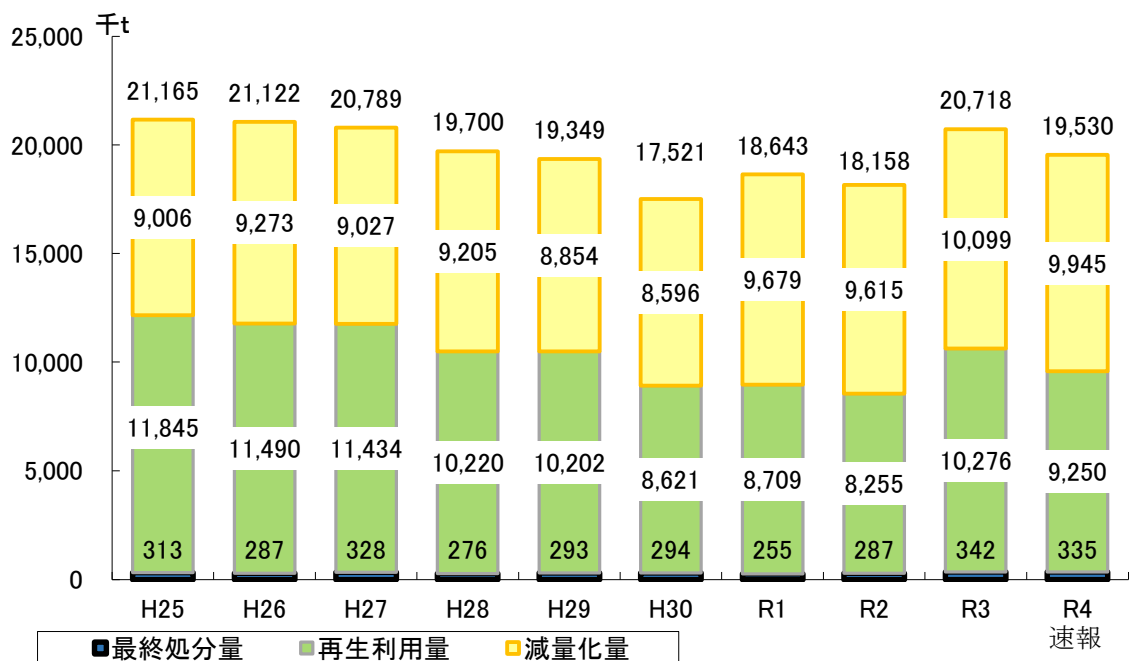
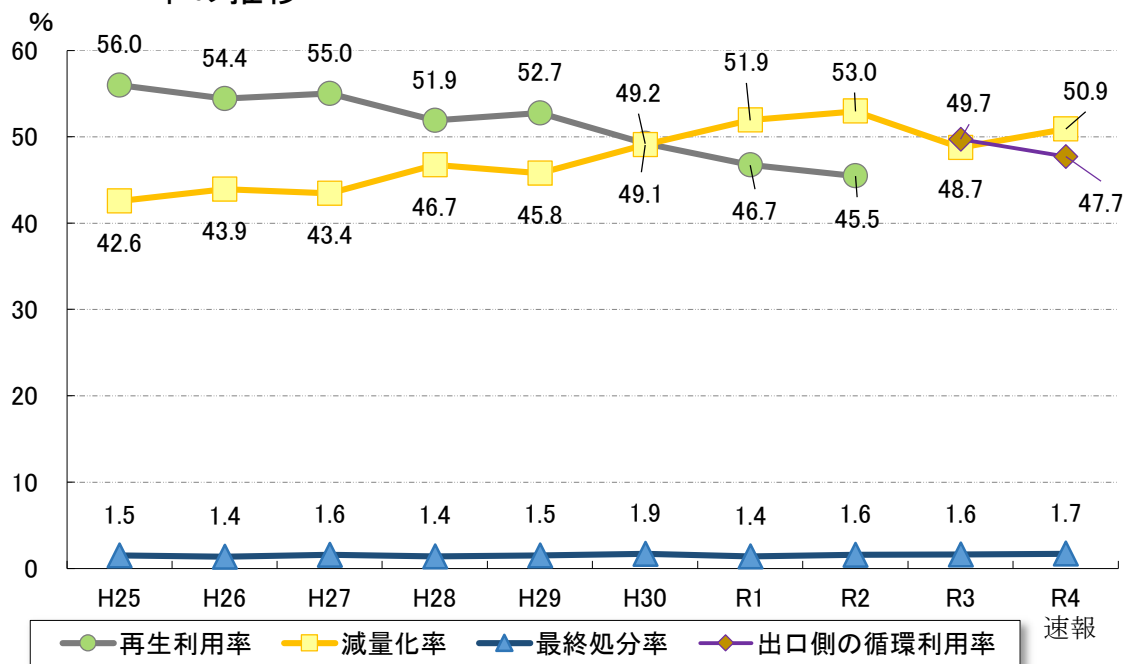


図 2 - 3 出口側の循環利用率、再生利用率、減量化率、最終処分率の推移



(注) 第 10 次千葉県廃棄物処理計画からは、従前の「再生利用率」に代えて、「出口側の循環利用率」を新たに設定した。

図 2-4 業種別 排出量

平成30年度 17,521千トン

令和4年度 19,530千トン

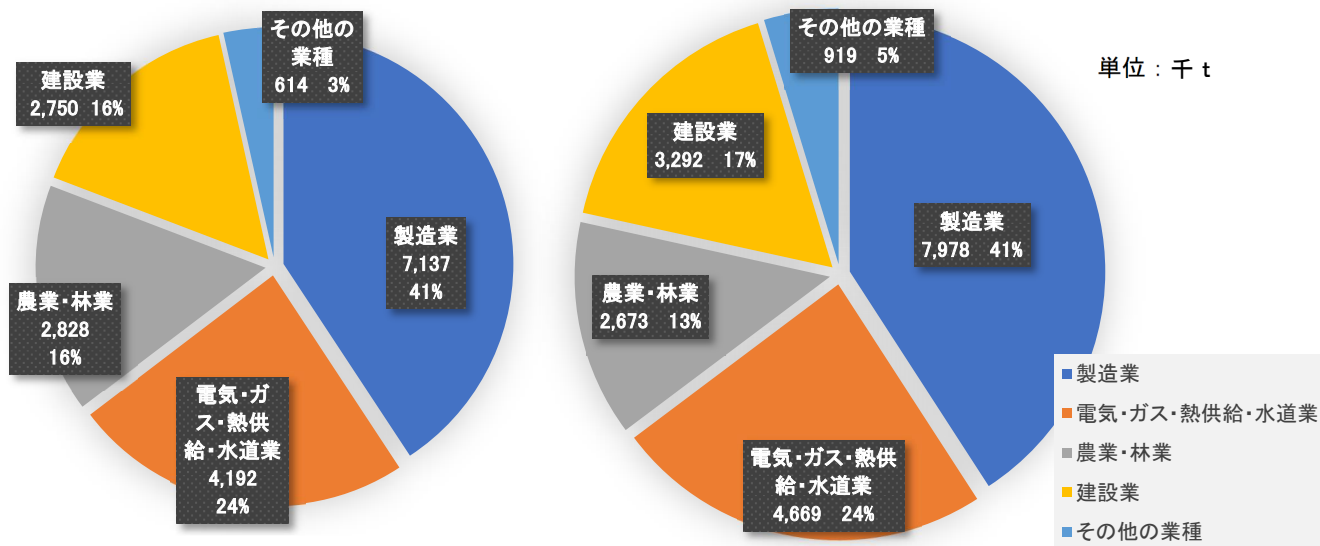


図 2-5 種類別 排出量

平成30年度 17,521千トン

令和4年度 19,530千トン

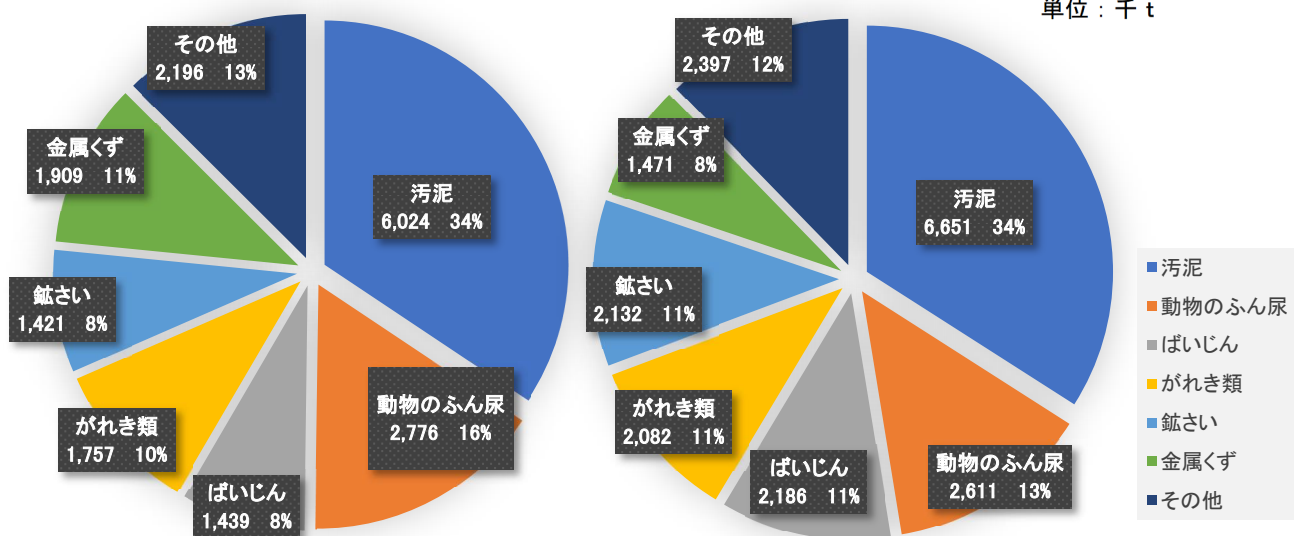


図 2-6 業種別 処理・処分状況（排出量ベース）

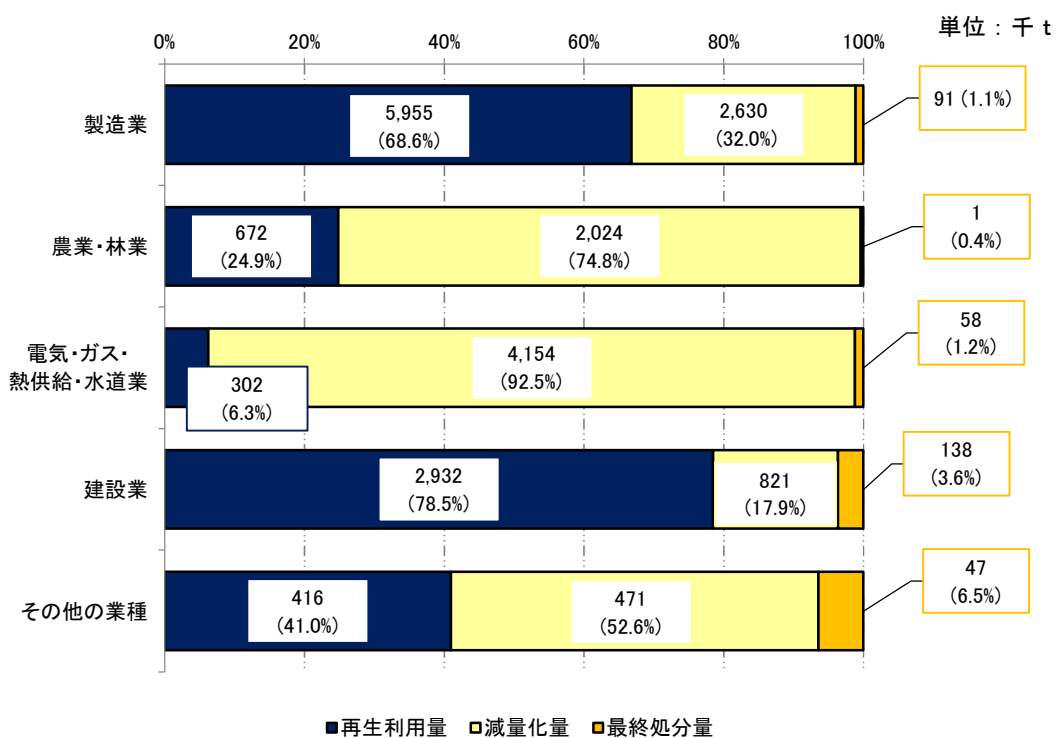


図 2-7 種類別 処理・処分状況（排出量ベース）

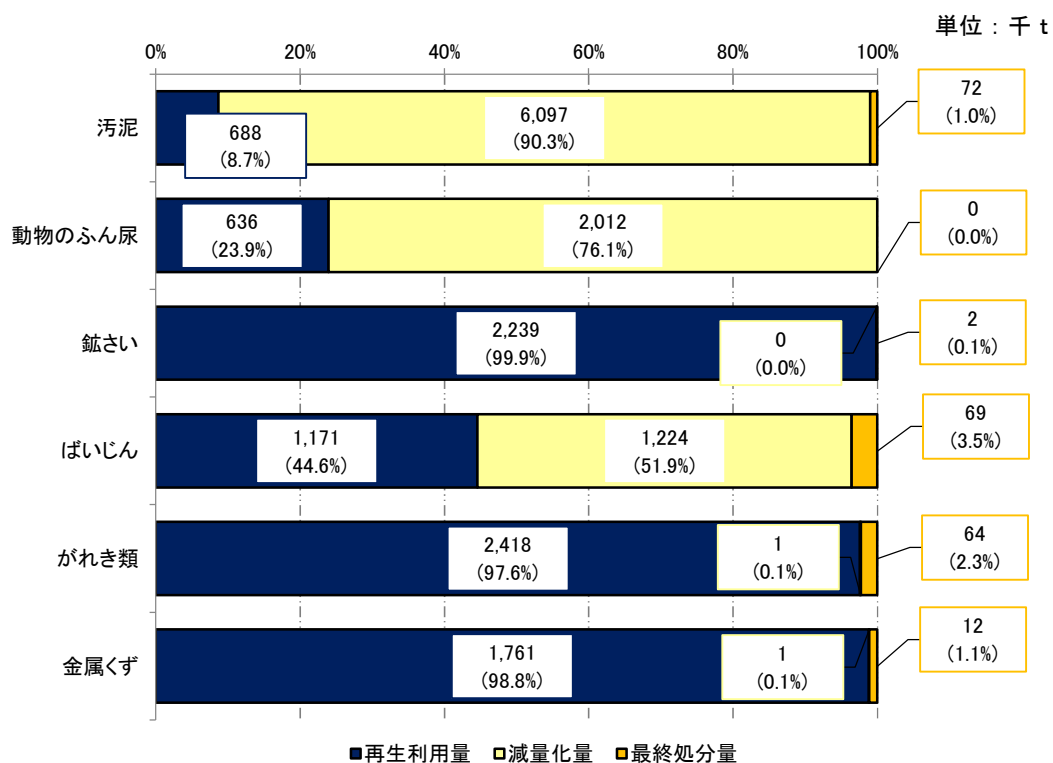


表 2 - 2 産業廃棄物の種類別処理量・処分状況

	量 [t/年]				排出量を100とした場合			
	排出量	再生利用量	減量化量	最終処分量	排出量	再生利用量	減量化量	最終処分量
燃え殻	28,184	24,437	653	3,093	100.0%	86.7%	2.3%	11.0%
汚泥	6,651,041	577,771	6,008,913	64,358	100.0%	8.7%	90.3%	1.0%
廃油	220,382	84,427	135,334	621	100.0%	38.3%	61.4%	0.3%
廃酸	152,133	147,749	4,384	0	100.0%	97.1%	2.9%	0.0%
廃アルカリ	92,648	30,554	62,000	94	100.0%	33.0%	66.9%	0.1%
廃プラスチック	410,731	262,341	136,975	11,415	100.0%	63.9%	33.3%	2.8%
紙くず	67,466	62,906	4,506	54	100.0%	93.2%	6.7%	0.1%
木くず	380,165	298,387	79,138	2,660	100.0%	78.5%	20.8%	0.7%
繊維くず	2,854	430	2,422	3	100.0%	15.1%	84.9%	0.1%
動植物性残渣	39,766	32,464	7,025	277	100.0%	81.6%	17.7%	0.7%
動物系固形不要物								
ゴムくず	233	100	8	125	100.0%	42.8%	3.5%	53.8%
金属くず	1,471,268	1,453,879	741	16,648	100.0%	98.8%	0.1%	1.1%
ガラス・コンクリート・陶器くず	397,223	290,464	90,390	16,369	100.0%	73.1%	22.8%	4.1%
鋳さい	2,132,240	2,130,198	239	1,803	100.0%	99.9%	0.0%	0.1%
がれき類	2,082,366	2,032,532	2,774	47,060	100.0%	97.6%	0.1%	2.3%
動物のふん尿	2,610,713	625,260	1,985,453	0	100.0%	23.9%	76.1%	0.0%
動物の死体	9,445	1,837	7,501	107	100.0%	19.4%	79.4%	1.1%
ばいじん	2,185,530	974,312	1,133,891	77,327	100.0%	44.6%	51.9%	3.5%
その他産業廃棄物								
混合廃棄物	205,663	123,905	135	81,623	100.0%	60.2%	0.1%	39.7%
特別管理産業廃棄物								
廃油	32,078	16,952	14,900	226	100.0%	52.8%	46.5%	0.7%
廃酸	80,480	17,832	62,489	159	100.0%	22.2%	77.6%	0.2%
廃アルカリ	38,600	13,345	25,216	39	100.0%	34.6%	65.3%	0.1%
感染性産業廃棄物	23,954	517	21,019	2,418	100.0%	2.2%	87.7%	10.1%
廃石綿等	2,069	66	16	1,987	100.0%	3.2%	0.8%	96.0%
特定有害産業廃棄物	212,984	47,091	159,131	6,762	100.0%	22.1%	74.7%	3.2%
合計	19,530,215	9,249,756	9,945,250	335,230	100.0%	47.4%	50.9%	1.7%

図 2 - 8 不法投棄（10t 以上）の発生状況

